

[機構について](#) > [情報提供活動](#) > [動画で見る企業事例「企業未来！チャレンジ21」](#) > [2003年放送分](#) > 5月10日放送分 あれば便利！主婦社長の草の根ビジネス

5月10日放送分 あれば便利！主婦社長の草の根ビジネス

5月10日(TX・TVO・TSC)

11日(TVA・TVH・TVQ・RCC・TVQ・OTV)

12日(BSJ)

『どこに乗れば乗り換え口に近いかが一目でわかる便利な表示板』が首都圏の地下鉄などに貼られている。これを発明したのは、交通専門のデジタルコンテンツのベンチャー企業である(株)ナビット(資本金1億4,850万円、従業員18名)の福井社長。このアイデアを軸に、人を目的地までナビゲーションするシステムを構築した同社の活躍を紹介する。

あれば便利！

主婦社長の草の根ビジネス

[視聴覚教材No. TV15-6](#)

[動画配信中\(新規ウィンドウ\)](#)



地下鉄の駅などでよく見かけるこの便利なマップ。使ったことのある方も多いのでは？

こちらがマップを考え出した福井社長。当時、専業主婦であった福井社長が子供さんをベビーカーに乗せて出かけた際、駅でエスカレーターなどの場所が分からず、迷ってしまったという体験がマップを作るきっかけとなった。



自分がほしい情報は他人もほしいはず、と



いう信念で250の地下鉄の駅を自分で歩き、情報を集めた。「途中で止めると無駄になるので、引くに引けなくなって全部やった。」

現在、ご主人が営業を担当。福井社長は「以前から発明が好きだった」とご主人。



もともと発明好きだった福井社長。発明発表の場での厳しい批評に、くやし涙を流したこともあったという。「真剣さが違います」と発明学会の中本事業部長は語る。

「地図にない情報」を集め、ビジネスにしているナビット。カーナビに使う情報を収集しているのは、アルバイト。きめ細かい情報を集めるため、学生や主婦などのネットワークを活用している。

POINT: 外部人材を活用し、低コスト化を実現





「昼間からお友達とおしゃべり？」と志垣さん。こうして集める主婦やOLからの口コミ情報もとても貴重！「地域ならではの情報の必要性が高まっている。」と福井社長。

POINT: 大企業と競合しない詳細情報だけを扱う



100円ショップで買ったボックスに思いついたことを何でも入れてもらう。社員みんなからアイデアを引き出すための工夫。これなら安くて誰にでもできる！



安くて誰にでもできる



人を目的地まで誘導するサービス

「交通と地域というものに密着し、マンナビゲーションを展開したいと考えている。」と福井社長は語った。マンナビゲーションとはカーナビの人ナビ版、人を目的地まで誘導するサービスだそうだ。

[ひとつ上の階層へ](#)

[利用規約](#) [法的事項](#) [プライバシーポリシー](#)

Copyright©2007 Organization for Small & Medium Enterprises and Regional Innovation, JAPAN